

2016年9月23日

A3 カラープリンター「RICOH SP C841/C840 シリーズ」を新発売 ～生産性と操作性を向上し、オフィスの業務効率改善に貢献～

株式会社リコー(社長執行役員:三浦善司)は、A3 カラープリンターの新製品として、「RICOH SP C841/C840 シリーズ」2機種8モデルを10月13日から発売いたします。

新製品は、2012年10月発売の「RICOH SP C831/C830 シリーズ」の後継機です。連続プリント速度を50枚/分から55枚/分にアップ*1し、生産性を向上。10.1インチの大型フルカラータッチパネル「MultiLink-Panel」を全モデルに搭載し、消耗品の交換手順を動画で表示するなど、操作性が大幅に向上しました。また紙折り対応のオプションや、針あり綴じ/針なし綴じの使い分けができるフィニッシャーも装着可能で、充実の後処理機能をご提供します。

さらに、優れた環境性能、幅広い用紙対応力などを実現しており、お客様の業務効率の改善に貢献いたします。オフィスの中心となるカラープリンターとして、さまざまな規模、業種のお客様への拡販を進めてまいります。

製品名	連続プリント速度 (A4・毎分)	標準価格 (消費税別)	AirPrint対応	保守形態
RICOH SP C841	カラー・モノクロ 55枚	468,000円	—	年間保守
RICOH SP C841M				M-PaC保守*2
RICOH SP C841a1		477,000円	○	年間保守
RICOH SP C841M a1				M-PaC保守*2
RICOH SP C840	カラー・モノクロ 45枚	318,000円	—	年間保守
RICOH SP C840M				M-PaC保守*2
RICOH SP C840a1		327,000円	○	年間保守
RICOH SP C840M a1				M-PaC保守*2

*1 RICOH SP C841 シリーズの場合。RICOH SP C840 シリーズは40枚/分から45枚/分にアップ。

*2 トナー、消耗品、メンテナンスパーツを含んだ保守サービス。



RICOH SP C841

株式会社リコー <http://jp.ricoh.com/>

報道関係のお問い合わせ先 広報室 TEL : 03-6278-5228(直通) E-mail : koho@ricoh.co.jp
 お客様のお問い合わせ先 リコーテクニカルコールセンター TEL : 0120-892-111

＜新製品 RICOH SP C841/C840 シリーズ の主な特徴＞

1. 大量出力業務に応える高速・高耐久を実現

- ・ 前身機と比べて連続プリント速度(A4・毎分)を向上。RICOH SP C841シリーズは50枚/分から55枚/分に、RICOH SP C840シリーズは40枚/分から45枚/分にそれぞれアップしました。
- ・ 高い耐久性を実現しており、RICOH SP C841シリーズは150万ページ、RICOH SP C840シリーズは120万ページの出力に対応します。

2. 使いやすさを追求し優れた操作性を実現

- ・ 10.1インチの大型フルカラータッチパネル「MultiLink-Panel」を全モデルに搭載。前身機の4.3インチのパネルに比べ、操作性が大幅に向上しました。
- ・ 機密印刷や保留印刷などのプリンター蓄積文書印刷機能を簡単かつわかりやすく操作することができる専用アプリ「かんたん文書印刷」など、業務改善に貢献する豊富なアプリケーションを標準搭載しています。
- ・ お客様の作業となる消耗品の交換手順を新たに動画で表示。アニメーションでは伝わりづらい細かな手順についても動画で表示することで、お客さまの作業時間低減に寄与します。

3. 充実の後処理機能を備えた豊富なオプションを用意

- ・ 紙折り対応のオプションを用意。本体の胴内に装着でき、省スペースながらZ折り、二つ折り、内三つ折り、外三つ折りと多彩なニーズに対応します。
- ・ リコーの複合機で好評をいただいている針あり綴じ/針なし綴じの使い分けができるフィニッシャーが、プリンターにも装着可能に。用途に応じて使い分けいただけます。

4. 優れた環境性能により、オフィスの省エネ・低コストに貢献

- ・ リコー独自の「カラーQSU技術(DH定着方式)」を採用し、RICOH SP C841シリーズの標準消費電力量(TEC)^{*1}は2.2kWh、RICOH SP C840シリーズは1.5kWhとトップクラス^{*2}の値を実現しています。
- ・ スリープモード時の消費電力は0.7W^{*3}を実現し、オフィスの省エネ・低コストに貢献します。

*1 国際エネルギースタープログラムで定められた測定法による数値。

*2 財団法人省エネルギーセンターがホームページに公開している国際エネルギースタープログラム使用製品(45～55枚/分クラスのデジタルフルカラープリンター)との比較において、2016年9月23日現在。リコー調べ。

*3 RICOH SP C840/C840Mの時。

5. 業務効率の向上に貢献する幅広い用紙対応力

- ・ オプションの「画像領域拡張キット」を装着すれば、316mm×432mmの領域まで印字が可能。これにより、A3サイズよりも大きいSRA3用紙(320mm×450mm)へのA3トンボ印刷までサポートします。
- ・ 前身機はオプションだった小サイズ用紙対応カセットの機能が、本体2段目、および1000枚給紙テーブル/500枚給紙テーブルでも標準で可能となりました。

6. 高品質なドキュメント出力を実現

- ・ 従来の9,600dpi相当×600dpiに加え、新たに4,800dpi相当×1,200dpiでの印刷が可能になりました。
- ・ POP広告モードを搭載。鮮やかで目を引く画像を出力することが可能です。
- ・ 従来、Mac OSからの出力にはオプションが必要でしたが、標準で出力が可能になりました。

※AirPrint、Mac OSは、Apple Inc.の商標です。

｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、ドキュメントマネジメントシステム、ITサービス、プロダクションプリントソリューション、ビジュアルコミュニケーションシステム、デジタルカメラ、産業用製品・サービスなどを世界約200の国と地域で提供するグローバル企業です(2016年3月期リコーグループ連結売上は2兆2,090億円)。

創業以来80年にわたり、高い技術力、際立った顧客サービスの提供と、持続可能社会の実現への積極的な取り組みを行ってきました。

想像力の結集で、変革を生み出す。リコーグループは、これからも「*imagine. change.*」でお客様に新しい価値を提供していきます。

より詳しい情報は、こちらをご覧ください。 <http://jp.ricoh.com/>